

# 第27回（'16）

# 書学書道史学会大会

於：滋賀大学教育学部キャンパス

今年度の大会は、10月1日（土）・2日（日）の両日、滋賀大学教育学部キャンパスにおいて開催します。日程の詳細が決まりましたので、ご案内申し上げます。研究発表に加え、パネルディスカッションおよび講演会を企画いたしました。多数のご参加をお待ちしております。

## 【10月1日（土） 第1日目】

11：00～12：50 理事会（第3講義室）

13：00～ 受付開始（大講義室）

13：30～14：30 開会式・総会（大講義室）

14：40～15：40 研究発表（大講義室）

①14：40～15：10 「北魏平城時代の巡行碑について」

徳泉さち（早稲田大学會津八一記念博物館）【司会：小川博章】

②15：10～15：40 「吳隱の「印学」観とその展開」

正岡知晃（筑波大学大学院生）【司会：河内利治】

16：00～17：45 パネルディスカッション（大講義室） ※聴講無料

「書学・書道史学と美術館・博物館の連携を考える」

司会：中村史朗（滋賀大学）

コーディネーター：笠嶋忠幸（出光美術館）

パネラー：尾川明穂（五島美術館）

川畑 薫（八幡市立松花堂庭園美術館）

星子桃子（名古屋市立博物館）

六人部克典（東京国立博物館）

18：00～19：30 懇親会（生協食堂内喫茶室）

## 【10月2日（日） 第2日目】

09：00～ 受付開始（大講義室前）

09：30～12：10 研究発表・午前の部（大講義室）

③09：30～10：00 「碑帖拓本デジタルデータに対するメタデータ付与の手法」

成田健太郎（東京大学附属図書館）【司会：菅野智明】

④10：00～10：30 「明清時代の「顔真卿」—宋元時代の評価などとの比較を中心に—」

宮崎洋一（広島文教女子大学）【司会：大橋修一】

⑤10：30～11：00 「『扶桑再遊記』にみる羅振玉と日本人 —社会的ネットワーク分析の視点から—」

菅野智明（筑波大学）【司会：弓野隆之】

11：00～11：10 休憩

⑥11：10～11：40 「泰山刻石拓本の古文字学的検討」

福田哲之（島根大学）【司会：中村伸夫】

⑦11：40～12：10 「三井本十七帖考 —香港中文大学文物館北山本との比較をもとに—」

澤田雅弘（大東文化大学）【司会：富田 淳】

12：10～13：50 記念撮影・昼食

「巖谷一六遺墨、関係資料展示」（第2講義室）参観

13：50～15：20 講演会（大講義室） ※聴講無料

「明治初期の巖谷一六とその書法 —新出の『巖谷一六日記』を基にして—」

杉村邦彦（本学会名誉会員、京都教育大学・四国大学名誉教授）

15：30～15：40 閉会式（大講義室）

書学書道史学会  
ASSOCIATION FOR CALLIGRAPHIC STUDIES  
<http://shogaku-shodoushi.org/>